



貴船だより

令和6年10月31日発行 第7号
大田区立大森第一小学校
校長 鈴木伸作

学校HPもご覧ください。 <http://www.ota-school.ed.jp/oomoridai1-es/>

—健康で安全な生活ができる子—おもしろいやりがあり仲よく助け合う子—自ら考え行動する子—

子どもの心のサポート月間

校長 鈴木伸作

11月は30日に大森第一小学校開校150周年記念式典を行います。10月6日(日)にはPTA主催による「こどもまつり」を体育館で開催していただきました。当日は大盛況で、こどもたちのうれしそうな笑顔が絶えない時間となりました。また、10月19日(土)には「開校150周年記念こどもみこし集会」を行いました。各学級で学年のテーマに沿ったおみこしを作り、それを担いで本校の学区域にある7つの自治会、町会を回りました。地域の方やPTAの皆様のお力により交通整理、獅子舞やお囃子、威勢の良い掛け声もいただき、盛大に開催ができました。次は記念式典です。5・6年生が児童代表にて参加しますが、立派な姿を見せてくれると思います。

さて、11月は本年度2回目の「心のサポート月間」に取り組めます。こども一人一人が学校生活を楽しく過ごせるようにするために、学校では学校生活に関するアンケートを行ったり、3年生以上ではWEB-QUという学級集団調査を行ったりします。こどもにとって豊かな学校生活が日々送れるように大人として何をすればよいかを考える機会にもなります。「教育は共育」「育児は育自」という言葉をよく聞きますが、大人もこどもから教わることはたくさんあります。

インターネットで「子育て」と検索すると、情報が多すぎて調べれば調べるほど悩んでしまいます。「子育てには正解はない」という言葉をよく聞きます。こども一人一人同じではなく、育て方も違います。そう考えると、目の前のこどもの特性(よさや課題など)を考えて、こどもがよりよく生きる(生活をする)方法を一緒に考え実行していくことが大事になると思います。

一緒にこどもの生き方を考える。大人の経験を一方的に大人目線で伝えるのではなく、目の前のこどもの気持ちや考えを生かしてこどもの未来を考える。よく考えてみると、その作業は創造的であり価値的であり、何よりもこどもの未来につながるとてもやりがいのあることのように思えてきます。周りとは比べるのではなく、今日目の前のこどもがこれからをどう生きていくか。大人と一緒に伴走しながら、付かず離れず、必要な時は手を差し伸べ、こども自ら成長しようとするときは見守る。何かきっと素敵な子育てになりそうな予感がします。子育てに関する言葉を調べてみると、これもたくさんの言葉にあふれていますが、その中で「これは励みになる」と思う言葉を探してみるのも良いかと思えます。

日	曜	11月行事予定 ()数字は学年	放課後遊
1	金	記名タイム 衛生チェック 避難訓練(火災) ランニング月間①(～29日)	
2	土	東京都教育の日	
3	日	文化の日	
4	月	振替休日	
5	火	音楽朝会 誕生会給食 補習教室	○
6	水	2年生遠足 ※2年生・・・(水)5間授業始	
7	木	たて割り班(写真撮影・朝) 連合音楽会(4)PM	○
8	金	安全指導 校内研究(1-3) 特別時程4時間	
9	土	周年行事(大森第五小)	
10	日		
11	月	全校朝会 クラブ活動 生命尊重週間始	
12	火	あおぞらお弁当給食 補習教室	
13	水	体育朝会 保育園交流(1) 特別時程4時間	
14	木	就学時健康診断(未就学児)13:20 特別時程4時間	
15	金	読書タイム 生命尊重週間終	
16	土	周年行事(大森第三小)	
17	日		
18	月	全校朝会 委員会活動	
19	火	なかよしタイム 補習教室	○
20	水	児童集会 特別時程4時間	
21	木		○
22	金	記名タイム 衛生チェック	
23	土	勤労感謝の日	
24	日		
25	月	全校朝会 一校一取組報告日 開校150周年記念式典リハーサル 特別時程1時間(1～4)4時間(5・6)	
26	火	補習教室	
27	水		
28	木		
29	金	記名タイム 衛生チェック 特別時程5時間(1～3)6時間(4～6)	
30	土	開校150周年記念式典(体育館) 通常時程1時間(1～4)4時間(5・6)	

【大田区立小・中学校 人権啓発作品展について】

下記のように校内で取り組んだ人権についての作品(代表作品)を池上会館に展示します。機会がありましたらご覧ください。

(1) 展示場所 池上会館(1階 展示ホール)

(2) 展示期間 令和6年12月3日(火)午後1時から

12月10日(火)午後3時まで

※4日(水)から9日(月)は午前9時30分～午後5時まで

11月

生活目標「気持ちよく過ごそう」

保健目標「衣服の調節をしましょう」

給食目標「食事のマナーを身に付けよう」

5年生伊豆高原移動教室

5年担任

5年生は10月9日（水）から10月11日（金）まで、2泊3日で伊豆高原学園へ移動教室に行きました。児童にとって初めての宿泊行事となりましたが、大きな事故もなく無事に全行程を行うことができました。

1日目の出発式は、雨の中でしたが班長が中心となって式を進め、保護者の方々や教職員に「行ってきます。」と元気に挨拶をし、学校を出発しました。移動中のバスの中では、車窓から海が見えると「すごく綺麗。」「水が透き通っている。」などと、住んでいる地域では見ることができない自然に、感動している様子でした。伊豆高原学園に着くと、お土産の購入を行いました。家族からもらった大切なお小遣いを握りしめ、お土産を一生懸命に選んだり、友達とお揃いのキーホルダーを選んだり、微笑ましい児童の姿が見られました。夜には星空観察を行い、天体望遠鏡を使って夜空に光る星たちを楽しみました。空気が澄んだ伊豆の夜空を見上げる時間は、今後の学習にも繋がる大変貴重なものとなりました。



2日目は、伊豆急行線に乗って城ヶ崎海岸駅まで移動し、海岸のハイキングを行いました。歴史案内人の方に先導していただき、伊豆高原の歴史や動植物についての説明を聞きながらハイキングを楽しむことができました。学園に戻ってからは、希望した体験活動に取り組み、間伐材を使って自分の思うままに作品をつくり上げていきました。夜にはレク係が中心となり、キャンドルファイヤーを行いました。キャンドルの火の下で、学年のみんなと楽しんだ時間は、児童にとってかけがえのない思い出となったと思います。



3日目は、リフトに乗り、大室山のお鉢回りを行いました。リフトに乗る前は緊張しているようでしたが、頂上で伊豆の大自然を前にするとあまりの美しさに息をのむ姿も見られました。シャボテン公園では、事前に班で相談した見学箇所をめぐり、動物と触れ合ったり、仲良くソフトクリームを食べたりと最後まで楽しむことができました。



この2泊3日での経験は、児童を大きく成長させるものになりました。自分で物を準備・整理する経験、時間や期限を守る経験、自分の役割に責任をもって取り組む経験など、たった3日間という短い時間でしたがそこには成長に繋がる第一歩がたくさんありました。少しずつ成長していく姿を見て感心すると同時に、高学年として頼もしくなってきたなど我々担任は感じました。移動教室で学んだことを今後に生かし、更に成長することができるよう、学年で協力して指導に当たっていきたいと思います。

外国語活動

外国語活動担当

小学校の外国語では、「コミュニケーション能力の素地」を身に付けることをねらいとして学習を進めています。各学年の発達段階に合わせて、こどもたちが外国語に慣れ親しみ、発音を楽しんだり自分と異なる文化を知ったり、交流する活動などを通して、ねらいとする「コミュニケーション能力の素地」を身に付けられるように指導しています。ご家庭でも、どのような外国語の学習をしているのかについて、お子さんと話す機会をつくっていただければと思います。

生命尊重週間

人権担当

11月11日（月）～15日（金）は生命尊重週間です。命を大切にすることについては、様々な場面でこどもたちに指導しています。生命尊重週間では、改めて「命」について考えることを通して、今まで学んだことをもとに、より考えを深めることのできる機会にしていきたいです。ご家庭でも、こどもと「命」について考えるよい機会です。ぜひこの週間にお子さんと話し合い、より豊かな心情を育てるために活用ください。